

# 大会参加上の注意 No.1

～参加が認められない場合に関するガイドライン～

以下の事項に 1項目でも該当する役員・選手・配信者は 参加を取りやめてください。

- ① 当日朝の体温が平熱より1℃以上高い場合。  
または、37.5度以上の発熱がある場合
- ② 咳（せき）、のどの痛みなどの 風邪の症状がある場合。
- ③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がある場合。
- ④ 臭覚や味覚に異常がある場合。
- ⑤ 体が重く感じられたり、疲れやすいと感じられる場合。
- ⑥ 大会期日から遡って14日以内に、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触が認められる場合
- ⑦ 大会期日から遡って14日以内に、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ⑧ 大会期日から遡って14日以内に、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ⑨ その他、体調が悪い場合。

# 大会参加上の注意 No.2

～新型コロナウイルス感染防止のための行動規準～

新型コロナウイルス感染を防ぐために、参加チームの感染対策責任者は、以下の事項をチーム内において周知徹底の上、大会に参加して下さい。

## ①事前

- (1) チーム代表者をチームにおける感染対策責任者として位置づけ、選手・役員等、当日の入館者の連絡先一覧表を作成して下さい。
- (2) チームの感染対策責任者は、主催者より配信された「健康チェックシート」を、登録された選手・役員等、当日の入館予定者に対して配布し、大会当日までの2週間分の記録をとること、並びにその記録を受付で主催者に提出することの周知徹底を図って下さい。  
提出がない選手・役員等の入館は、原則認められません。

## ②会場着後

- (1) 会場着後、受付にて「健康チェックシート」を大会受付にて提出して下さい。また、「入館者名簿」の提出を求められる施設もありますので留意して下さい。(入館者名簿の提出が必要な場合については、事前に様式を配信します)
- (2) 会場着後は試合においてピッチ上にいる選手を除き、常時マスクを着用して下さい。

## ④試合前

- (1) 試合前のセレモニーにおいては、相手チームの選手及び審判団との握手はしません。
- (2) 飲水用のボトル、タオル、ビブスは、選手固有のものを準備して下さい。  
※共用は絶対にしないで下さい
- (3) マスクやボトルには選手の名前や選手固有の背番号等を記載する等をして、他者の物と明確に識別できるようにして下さい。

## ⑤試合進行時

- (1) 役員、ベンチに座る選手は、原則として常にマスクを着用して下さい。  
※「あごマスク」はマスク着用とは認めません
- (2) ボトル・タオル等を他の選手と共用しないで下さい。
- (3) 交代でピッチに入る際に外したマスクは、選手固有のボックス等に入れて、他者の物と混同したりしないようにして下さい。ボックスについては、各自で準備下さい。

# 大会参加上の注意 No.2

～新型コロナウイルス感染防止のための行動規準～

## ⑤試合進行時

### (4) 交代時のビブスの受け渡しは行いません。

ただし、競技者と交代要員を明確に識別するために、

交代要員については、これまで通りビブスの着用をしてください。

その際、感染防止の観点から、選手固有のビブスを大会終了まで着用してください。

参加チームにおいては、登録選手数分のビブスを携行して下さい。

### (5) チームベンチは、あらかじめ間隔を空けて設置しているので、

その間隔を狭めたり、密接させたりしないで下さい。

チーム用のベンチは、ベンチ登録人数の上限数分（選手14名・役員3名）設置します。

各自、固有の椅子を試合終了まで使用して下さい。

### (6) ピッチ内でも咳エチケットを守ってください。

### (7) プレー以外の不要な接触を避けるようにして下さい。

（得点後の喜び、交代時の握手等）

### (8) 水・氷を溜めた1つのクーラーボックスやバケツに

ボトルやタオルをまとめてつけないようにしてください。

飲料やタオル等の冷却が必要な場合は、

必要な選手が自分固有のクーラーボックスを準備して下さい。

## ⑥試合後

### (1) 試合後のチーム、審判員とのあいさつ、相手チームベンチへのあいさつは行いません。

## ⑦チームベンチ・テーブルの除菌について

### (1) 第1ピリオド終了後ベンチを移動する前及び

試合終了後については、チームにて除菌作業を行って下さい。

## ⑧ごみ・使用後のマスク

### (1) 大会参加にあたって発生したごみは、責任を持って持ち帰って下さい。

### (2) 使用したマスクを館内に廃棄せずに、必ずビニール袋等に入れて密封して持ち帰ってください。

## ⑨事後

チームの感染対策責任者は、大会後14日経過した時点で、

チーム関係者に感染者が出た場合、大会の感染対策責任者に速やかにその旨伝えてください。

## 大会参加上の注意 No.3

～会場への移動中・帰路及び観覧席利用に関するガイドライン～

①会場への移動・帰路の車中においては、以下の次項の励行に努めて下さい。

(1) 空調を入れつつも、車内換気を行って下さい。

(2) 車内でもマスク着用を励行して下さい。

(3) 車内での会話はできるだけ控えて下さい。

②有観客開催（制限あり）

但し、観客席を利用できるのは大会登録票に登録された  
役員（スタッフ）選手と選手の保護者までです。

また、保護者が観客席を利用できる時間は当該チームの試合時間のみと致します。

当日入館される役員・選手・保護者につきましては

健康チェックシートを必ず記入をお願い致します。

大会当日、提出していただきます。提出がない方は入館を認めません。

③観客席では、必ずマスク着用の上、密集・密接を避けて下さい。

また、声を上げての応援は控えて下さい。鳴り物の使用も禁止します。

④観客席から退去する際は、チームで使用した区域内の椅子等の除菌作業をお願いします。

⑤観覧席でカメラ撮影する場合は、フラッシュ撮影しないようお願い致します。

⑥トイレの利用はシューズを履き替える又は設置されているスリッパをご利用下さい。

シューズのまま利用しないようお願い致します。

⑦会場内の換気を目的として、空調の使用の有無にかかわらず窓や扉を開放しているところがあります。

各自の判断で開放している窓・扉を閉めたりしないで下さい。

⑧試合で使用した用具（ユニフォーム・タオル等）は、

椅子・ベンチ等館内施設や床等に広げて乾かしたりしないようにして下さい。

※上記②～⑧に対する遵守ができていないと主催者から判断された場合は、

それ以降の観客席の利用については、チームそのものの利用を停止します。

## 大会参加上の注意 No.4

～チーム関係者に新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者が出た場合の大会参加に関するガイドライン～

チーム関係者（役員・選手・その家族）に新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者に認定された人が出た場合、大会への参加は以下の指針に従って下さい。

①新型コロナウイルス感染者は、大会への参加はできません。

②濃厚接触者と認定された人については以下の指針に従ってください。

(1) 大会までにP C R検査を受けることができた場合

- ・ P C R検査結果で陰性が認められた場合は大会に参加できます。
- ・ P C R検査結果で陽性が認められた場合は、大会に参加できません。

(2) 大会までにP C R検査を受けることができなかった場合及び、

P C R検査を受けたものの、大会前日までに検査結果が判明しない場合は、大会への参加はできません。

(3) 濃厚接触の可能性がある場合は、大会への参加は自粛して下さい。

③新型コロナウイルス感染者・濃厚接触認定者が出たチームの大会出場について

(1) 感染者・濃厚接触認定者の人数により、大会参加可能者が試合が成立する人数に満たない場合は、自動的に「不戦敗」扱いとなります。

(2) 感染者・濃厚接触認定者が出たチームが、試合成立に必要な人数はいるものの、自主的に大会への参加を取りやめた場合は、「棄権」と見なし、当該チームの試合は、行いません。